

I . 事 業 報 告

(1) 事業の概要

① 当期における助成事業等の実施状況は第1表及び第2表に示すとおりであります。

今年度は、研究助成63件(前年度61件)、国際交流助成2件(前年度3件)の助成を実施いたしました。

これは策定された事業計画通りの内容であり、本財団の目的とする先端材料研究助成の責務を果たすことができました。

② 2016年度助成対象者の募集及びその決定

2016年10月1日より同年11月30日までの間に助成申請書の受付を行い、選考委員会の選考を経て後、第23回理事会において助成対象者を決定致しました。なお、第3表に応募受付件数と助成決定件数及び助成決定総額等を示します。

第1表 本年度助成事業予算額と助成金交付額 (単位:円)

	助成事業区分	助成事業予算額	助成金交付額	交付件数	備考
1	研究調査助成	75,300,000	75,300,000	63	
2	国際交流等助成	1,200,000	880,000	2	

なお、応募受付件数は次の通りありました。

研究調査助成 562件

国際交流等助成 12件

第2表 本年度普及啓発事業予算額と実施額

(単位：円)

事業名	事業予算額	事業実施額	件数	備考
普及啓発事業	0	0	0	

第3表 2017年度応募件数と助成決定件数等

(2017年3月末日現在)

		応募受付件数	助成決定件数	助成決定額	備考
1	研究調査助成	561	81	9,680万円	
2	国際交流等助成	13	6	145万円	

(2) 収 支

① 収入

- 1) 当期収入予算額 117,670,000円 に対して、決算額は 134,824,093円 となりました。
- 2) 基本財産配当収入としては
株式配当金 117,000,000 円（1 株につき、期末配当 4 円及び中間配当 5 円 計 9 円）を受け取りました。
- 3) 基本財産受取利息収入としては
受取利息 17,417,105 円（社債 1 件、外国証券 4 件、定期預金および普通預金）を受け取りました。
- 4) 特定資産利息収入としては
受取利息 206,641 円（社債 1 件、外国証券 1 件）を受け取りました。

② 支出

当期支出は、予算額 113,272,123 円 に対して、決算額は 109,558,968 円となりました。研究調査助成費・国際交流等助成費等の主要事業費については、ほぼ計画通り実施しております。また、管理費の支出については、特に変更ありません。なお、特別研究引当資産として 22,456,642 円 を計上しております。